

JAMトピックス

西日本豪雨災害復興の支援

広島市 北広島町 三次市 から JAMが感謝状を受領



北広島町・箕野町長から感謝状を受領した
安河内会長 1月23日

JAMは昨年7月の西日本豪雨災害復興支援として集めたカンパ金を寄付した地方自治体の広島市と広島県山県郡北広島町から感謝状を受領した。

広島市では1月17日に市主催の感謝状贈呈式が行われ、藪本敬士JAM広島県連会長（北川鉄工所府中支部）が安河内賢弘JAM会長の代理として出席した。贈呈式は松井一實市長が12の団体、会社、個人に対して、感謝状を授与した。

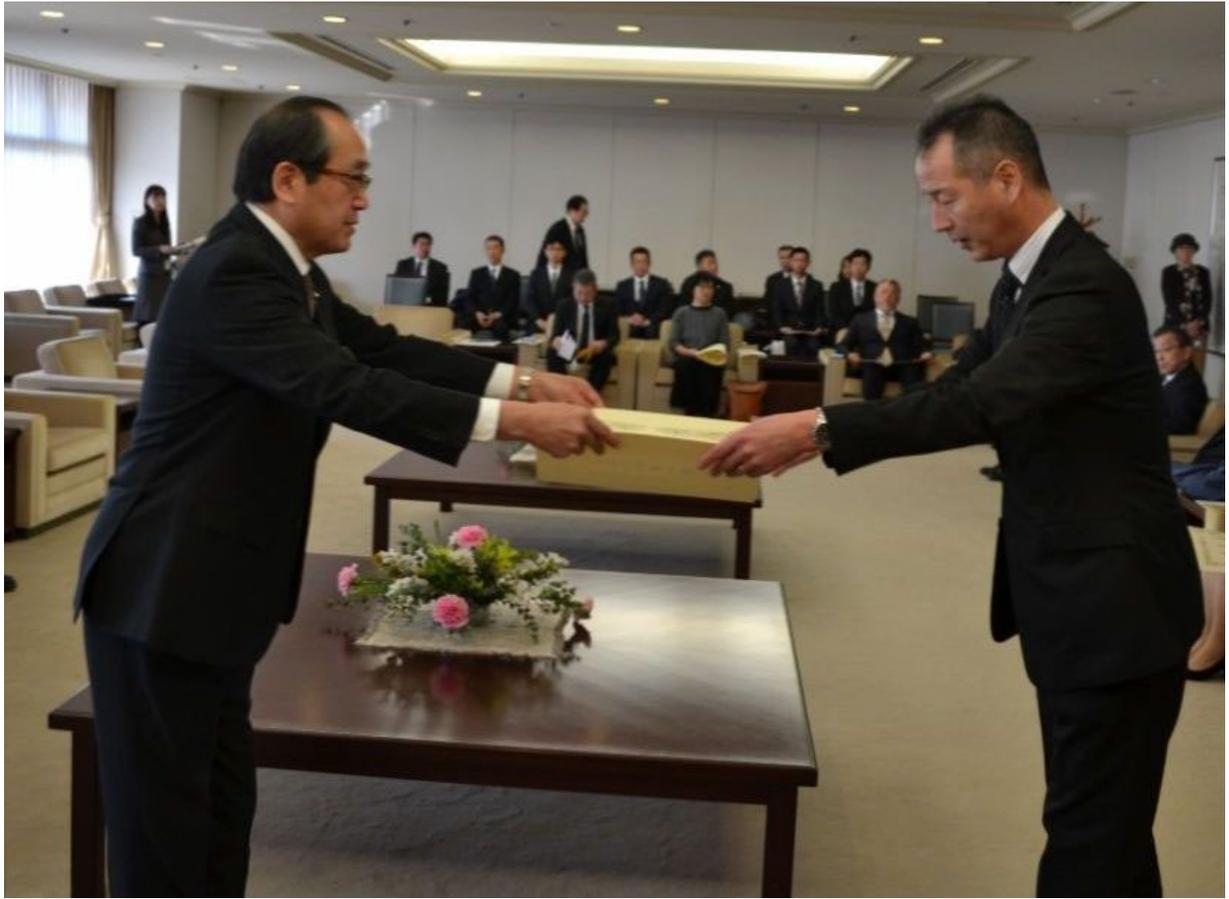
（写真2ページ目）

23日には、安河内会長がJAM本部を表敬訪問した北広島町の箕野博司町長から災害復興支援の寄付に対する感謝状を

受領した。箕野町長は「豪雨災害が続いているので、地域住民が安心して、暮らせるように防災対策に力を入れていく」と語った。

2月28日には三次市から藪本広島県連会長が感謝状を受領した。（写真2ページ目）

JAMはこのカンパ金を、組合員で犠牲になられた方、組合員と同居している家族が犠牲になられた方への見舞金。加盟組合が所在する地域の地方自治体（岡山県、広島県、岡山市、倉敷市、高梁市、津山市、備前市、新見市、総社市、赤磐市、玉野市、府中市、広島市、呉市、東広島市、福山市、三次市、山県郡北広島町）への復興支援。日本赤十字社へ被災者全体へ義援金として寄付した。



上・松井一實広島市長（左） 下・増田和俊三次市長（左）
いずれも受領は藪本敬士 J A M 広島県連会長（北川鉄工所府中支部）

